

結婚・子育て・移住定住する若者世帯の住宅新築を支援！ 鶴岡産木材と地元職人で造る「つるおか住宅」



豊富な建築実例などを掲載した冊子を無料配布中



市内の設計者や施工業者、林業団体などで構成する「つるおか住宅活性化ネットワーク」では、地元産木材を積極的に使い、鶴岡の気候風土を知り尽くした設計・施工業者が造る「つるおか住宅」の普及を推進しています。

結婚・子育て・移住定住する若者世帯には助成制度もありますので、ぜひご活用ください。

Point 1 地域に合った「つるおかの木」の使用
私たちが災害から守り、自然の恵みをもたらす鶴岡の森。厳しい気候に耐えて育った強い木は、家が建った後も長い間、住まいを快適に守ってくれます。

Point 2 職人の「こだわり」の仕事
職人が培ってきた技能や手仕事には大量生産の工業製品にはない美しさ、味わいがあります。また、高度な技能が必要な増改築などにも対応できます。

Point 3 適正価格の家づくり
地域に根ざして活動する地元業者は、広告費や営業費に多額の費用を掛けていないため、コストを抑えた価格設定が可能です。

Point 4 補助金での優遇措置
建築費用を抑えられる補助金を受けられます。※令和元年度実績の最高額は40万円です。令和2年度の詳細についてはお問い合わせください。

気候風土と調和する住宅を提案



建築士
渡部 芳幸 さん

家づくりは地域性が重要で、東京や北海道の家をそのまま持ってきても、鶴岡の気候風土に合う良い家は建ちません。

私たち地元の建築士は、地域の違いを熟知して、規格的住宅では物足りない方やこだわりがある方の家づくりにもお応えしています。この地域に多い多世代同居住宅にも適していると思います。

見えないところにひと手間かける仕事

経験を積んだ職人は、長い年月で家にゆがみが出ないように、同じ木でも反り加減などを見て、どの方向で使うか調整します。

木を使う仕事は、やればやるだけ上手になるので、見えないところも楽をせず、ひと手間を惜しみません。小さな積み重ねが、リフォームなどが必要な時に対応できる技術にもつながっています。



大工職人
上野 裕太 さん

【問合せ】本所建築課内「つるおか住宅活性化ネットワーク」事務局 ☎25 - 2111 内線484
建築事例やイベント情報はホームページをご覧ください <https://www.tsuruie.net>

編集・発行／鶴岡市総務部総務課

鶴岡市役所 本所 ☎997 - 8601

(メールアドレス)
(ホームページ)
(フェイスブックページ)
(窓口受付時間)

藤島庁舎 ☎999 - 7696
羽黒庁舎 ☎997 - 0192
櫛引庁舎 ☎997 - 0346
朝日庁舎 ☎997 - 0492
温海庁舎 ☎999 - 7205

山形県鶴岡市馬場町9 - 25
☎0235 - 25 - 2111 FAX0235 - 24 - 9071

tsuruoka@city.tsuruoka.lg.jp
<http://www.city.tsuruoka.lg.jp>
<https://www.facebook.com/tsuruokacity>
月曜～金曜日(祝日・年末年始を除く)
午前8時30分～午後5時15分
市内藤島字笹花25 ☎64 - 2111
市内羽黒町荒川字前田元89 ☎62 - 2111
市内上山添字文栄100 ☎57 - 2111
市内下名川字落合1 ☎53 - 2111
市内温海戊577 - 1 ☎43 - 2111

→メールは
こちらから



→ホームページは
こちらから



《人口と世帯》(令和2年2月29日現在)
住民基本台帳人口合計：125,275人
(男：59,950人、女：65,325人)
世帯数：48,979世帯